

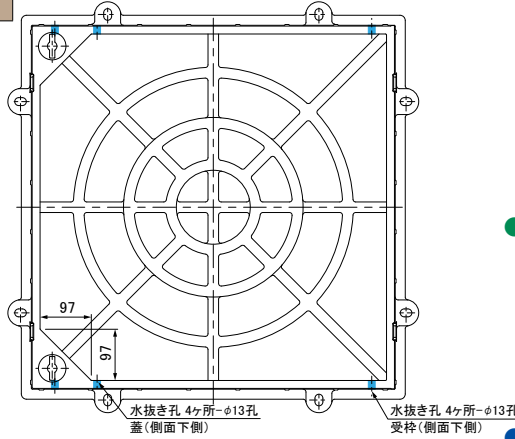
MHIBシリーズ 鋳鉄一重目地

MHIB-6 T-6

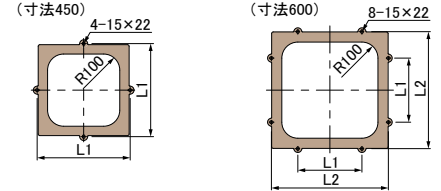
MHIB-20 T-20ランクC
T-25ランクC



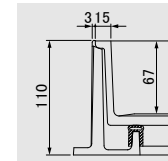
●蓋と受枠に横方向の水抜き孔があいています。



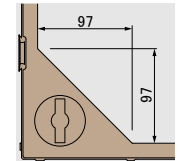
●アンカーボルト位置寸法



●目地寸法

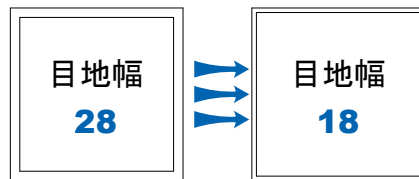


●取手部寸法



●特長 (当社同機種比較)

目地幅(=枠目地+スキマ+蓋目地)



●寸法表

寸法	S1 mm	S2 mm	S3 mm	S4 mm	S5 mm	S6 mm	Hmm		Tmm		L1 mm	L2 mm	質 量 kg			
													1組質量		仕上材充填蓋質量	
							MHIB-6	MHIB-20	MHIB-6	MHIB-20			MHIB-6	MHIB-20	MHIB-6	MHIB-20
450	450	536	506	542	568	628	67	66	7	9	580	—	48	51	約 63	約 65.5
600	600	686	656	692	728	779	67	65	9	11	400	730	71	79	約107	約115

●枠目地無し。細い蓋目地のみの露出構造のため施工仕上がりがスッキリします。インターロッキングブロック、舗石、レンガ舗装、コンクリート平板舗装などの景観舗装にふさわしい化粧蓋です。

- 枠外周部の舗装開口がモジュール□700(実寸692)に設計されております。舗装に合わせて設置位置を決めていただければ、舗装デザインに美しくフィットします。(舗装材の種類によっては、加工も少なくいただけます)
- スライドカバーの開閉特長(1)を維持しながら、目地幅を15mm(2)にしスッキリとさせました。
(1)蓋を完全に持ち上げる必要がなく、スライド開閉方式ですので一人で簡単に開閉操作できます。
(2)目地は蓋目地のみの一重構造で、従来の二重目地にない目地幅を実現しました。

注意: 蓋をスライドした際に、外周部の舗装材に、あたりにくい設計ですが、蓋開閉を伴う作業時は周囲舗装材に注意して操作ください。

●注意

- 受枠をアンカーボルトで直接躯体に固定する場合はパナ等で強く締め付けしないでください。
- 蓋と受枠に水抜き孔があいています。仕上材・下地材等がこの孔から流れないように不織布等の設置をお願いします。また、受枠を固定の際モルタル等で水抜き孔を塞いでしまいますと、水抜き孔が機能しなくなりますのでご注意ください。

●備考

- スライドカバーの特長および開閉操作等は2-1-29ページをご参照。【実用新案登録】
- 機能区分は2-1-5ページ、荷重区分は2-1-6-7ページ。
- 蓋に縦方向の水抜き孔加工ができます。(2-1-32ページ参照)

●表示マーク

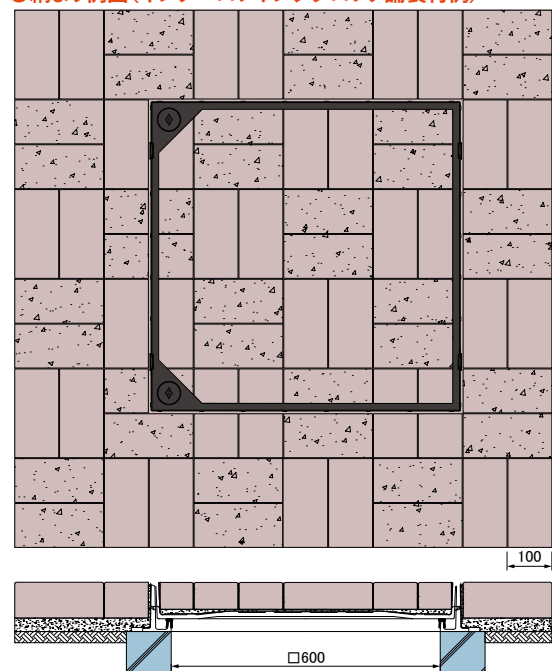


用途表示のため表示板を用意しております。詳細は2-1-8ページ参照。

●部品表

No.	部品名	材質	備考
①	カバー	FCD500	樹脂系塗料塗装
②	受枠		
③	ゴムパッキン	クロロブレン	—
④	取手キャップ		
⑤	目地保護板	ポリエチレン	

●納まり例図(インターロッキングブロック舗装材例)



●仕上面の位置

【注意事項】

受枠のA辺とB辺で受枠天端から仕上面レベルまでの寸法が違いますので、説明図等にてご確認後、施工実施をしてください。また下記の寸法をご参照ください。

受枠のA辺(平面図中左右辺) 受枠天端から仕上面レベルの寸法は、5~6(*8~9)mmになります。受枠のB辺(平面図中上下辺) 受枠天端から仕上面レベルの寸法は、7~8(*10~11)mmになります。受枠のA辺(平面図中左右辺)のスライド突起頂部と仕上面レベルとを揃えてください。

※蓋と受枠に段差があるため、コンクリート舗装等の場合はご注意ください。

